⑩日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

### ® 公 開 特 許 公 報 (A)

昭64-21486

௵Int,CI,⁴

識別記号

庁内整理番号

砂公開 昭和64年(1989)1月24日

G 09 G 1/00

A-6974-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

②特 類 昭62-177269

**愛出 願 昭62(1987)7月17日** 

 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

東京都港区芝5丁目33番1号

砲代 理 人 弁理士 芦 田 垣 外2名

a an az

1. 発明の名称

表示英盤

#### 2. 特許請求の範囲

1. 水平走壺線水平同期信号を入力し水平走査 線水平偏向のとぎり改を出力する水平走査線水平 偏向のとぎり改発坐器と、

垂直走底線水平同期信号を入力し無直走旅線水平偏向のこぎり被を出力する垂直走査線水平偏向のこぎり被発出器と、

水平度重線電電同期信号を入力し水平度重線 直報向のこぎり数を出力する水平度重線電路偏向 のこぎり数発金器と、

事 直 地 査 続 番 道 问 期 信 号 を 入 力 し 垂 直 患 査 蔽 患 直 偏 向 の こ ぎ り 波 を 出 力 す る 垂 直 走 査 磁 垂 直 傷 向 の こ ぎ り 波 発 生 器 と ・

を査験水平垂直切換信号を入力し、入りした定 査験水平垂直切換信号の指示に従って、前記水平

映像信号と・前記走森線水平垂直的換器によって選択された水平偏向のこぎり放と・舶記走査線水平垂直切換器によって選択された垂直偏向のこぎり波とを入力し、水平走査線映像と垂直走査線映像とを出力する表示器とを有し、

水平走空額映像と垂直走空額映像とを時分割で 出力することにより、どの方向に関しても適常数 を通続的に増加させることができる表示装置。

(2)

新開報64-21486(2)

8.発明の発顔な説明

[ 産業上の利用分野 ]

本発明性,定益癖を用いる変示袋器に関する。 [ 従来の技術]

走査線を用いる従来の表示値関にかいては,走 査額の方向は、単一方向に固定されていた。

[ 発明が解決しよりとする問題点 ]

上述した従来の技術では、走套線の方向に関しては、表示機能を作成する技術を向上させるとなった。とのため、免査線の方向以外の方向に関しては、影響を連続的に増加させるととなるを増せるととは、を増加させるととなり画素数を増加させることは困難であった。

[ 問題点を解決するための手段 ]

本発明化よる表示装置は、

水平走空線水平阿期信号を入りし水平走登線水平偏向のとぎり波を出力する水平走登線水平偏向(3)

によって出力された経館走査級垂直偏向のこぎり 彼とのうちのどちらか一方を垂直値向のこぎり故 として選択する走査線水平垂直切換器と、

映像信号と、前記地査銀水平垂直切換器によって選択された水平偏向のとぎり放と、前記定査銀水平垂直切換器によって選択された器直鍋向のこぎり収とを入力し、水平走査線映像と距直児査競快像とを出力する装示器とから模成され、

水平地査競映像と語園走査線映像とを聴分割で 助力することを特徴とする。

〔突旋例〕

次に本発明の実施例について図面を参照して詳細に説明する。

第1回を診照すると、本発明の一実施例による 表示妄題は、

水平走在級水平同期信号101を入力し水平走在線水平偏向のこだり数102を出力する水平走在線水平偏向のこだり放発生器1と、

登恵走査額水平同期信号 1 0 3 を入力し差直定 査線水平偏向のこぎり校 1 0 4 を出力する面置度 のとぎり放発生器と、

整原東在線水平同期信号を入力し垂底地在線水平偏向のこぎり変を出力する垂直完整線水平偏向 のこまり変発生態と、

水平走査線極適同期信号を入力し水平地査療業 適傾向のとぎり数を出力する水平地査療器適備内 のとぎり放発生器と、

無直定療録極電同期信号を入力し垂直定査療靈 直偏向のことり改を出力する動直定査嫌亟直偏向 のことり改発生器と、

玄顔水平偏向のこぎり放発生器2と,

水平走登線距面同期信号 1 0 5 を入力し水平起 遊線垂直偏向のとぎり波 1 0 6 を出力する水平地 遊線垂直偏向のとぎり波 3 と 。

(4)

垂直定在級重性同期信号 1 0 7 を入力し悪恵是 章線振直偏向のこぎり被 1 0 8 を出力する勢直定 登線垂直偏向のこぎり故 5 5 器 4 と。

(5)

(6)

#### 新聞報64-21486(3)

して選択する定査線水平銀度切換器をと、

. .

第2図は、本東越例における裝示器6が出力する水平定査が映像と垂直地査練映像との概念図である。

第3図は,本実施例における同期信号とのこを り彼と危空線水平垂直切換信号と映像信号との時 間的関係を示す図である

第1國,第2國,第3図を参照すると,

走査離水平極度切換信号109kよって水平走査線が選択されると、水平走査線水平偏向のとぎり次102 が水平偏向のこぎり次110として採用され、水平先直線整度偏向のこぎり次106が 頭蓋信向のこぎり次111として採用され、表示 86は水平走査線映像201を出力する。このと (7)

おける同期信号とのとぎり放と定弦線水平垂直切 換信号と映像信号との時間的関係を示す図である。

代表人 17783) 分层土 池 田 憲 保



きの各部の改形は、第3回の圧半分に示されてい \*

又,免查数水平器面切换留号109によって露 直走连续が選択されると、距直完查線水平偏向の こぎり被104が水平偏向のこぎり数110とし て採用され、垂直度查線透度偏向のこぎり波108 が垂直偏向のこぎり数111として採用され、表 示器6位程度定在發映像202を出力する。この ときの合部の数形は、第3図の右半分に示されて

#### [発用の効果]

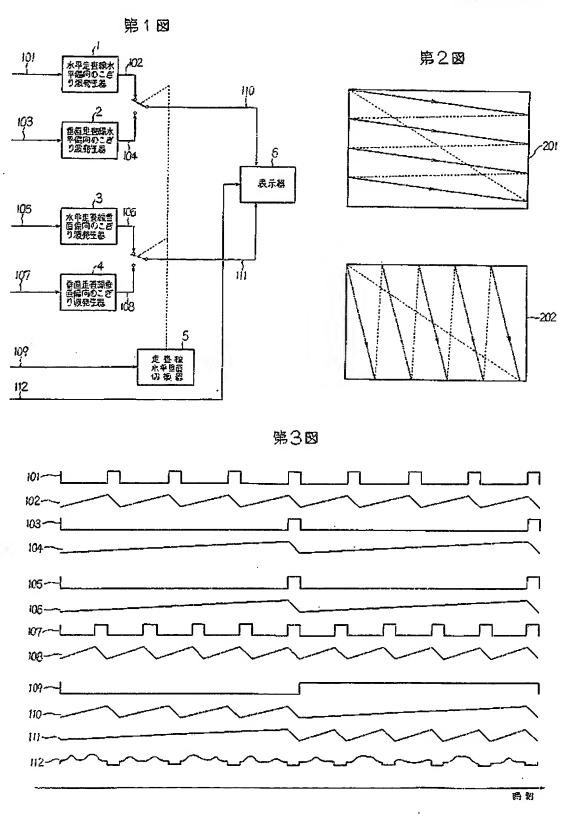
以上の説明で明らかなように、本発明によれば、 どの方向に関しても画家数を連続的に増加させる ことができるという効果がある。

#### 4. 図面の部単を説明

第1図は本発明の一実施例による表示装置の構成を示すフェック図、第2図は第1図の実施例に おける表示器が向力する水平定整線映像と垂直建 登録映像との概念図、第8図は第1図の実施例に (8)

(9)

預期9964-21486(4)



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS .
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.